

神奈川県立横浜旭陵高等学校 4月20日(月)からの在宅課題

※提出物には「科目」「講座(a, b, c, …)」 「担当の先生の名前」「期」「クラス」「ID番号」「氏名」を正確に、ていねいに書いておくこと。

教科	科目	課題内容	注意事項・助言(アドヴァイス)	提出期限・提出方法	備考
国語	国語総合	教科書P10～P16「ワンダフル・プラネット!」について ①本文中の語句調べ(P16左上箇所) 「思はずし・躍動感・とてつもない・五感・研ぎ澄ます・撮る・瞬間・静寂・衝撃・悟り・凡人・観測・困難」 ②「①で調べた語句」を用いた例文づくり	ノートやルーズリーフに書くこと。 例)「根源」 意味:①物事のおおもと。②起り③本家 例文:この事件の諸悪の根源はお前だ!	ノート点検時に確認します。	「goo辞書」等のインターネットや国語辞典を活用して調べること。
	国語表現	「基礎練習ノート」(ワークブックです)のP6～P9の「表記と言葉」までを解き、丸付けをして提出しなさい。	丁寧に解くこと。講座によっては、小テストを実施する講座もあります。ワークブック、その解答の両方に記名をして提出。	最初の授業で提出。	
	現代文A	教科書P22～P29の「和の思想、間の文化」について ①内容を200字程度に要約しなさい。 ②本文中の漢字の練習をしましょう。 ③わからない言葉の意味を調べておきましょう。	ノートやルーズリーフにやっておきなさい。	最初の授業で提出。	
	現代文B	教科書P206～P212の「和の思想、間の文化」について ①内容を200字程度に要約しなさい。 ②本文中の漢字の練習をしましょう。 ③わからない言葉の意味を調べておきましょう。	ノートやルーズリーフにやっておきなさい。	最初の授業で提出。	
	古典A	①平安時代の衣・食・住調べ(A4裏表1枚または片面2枚) ②月の名称・十二支小テストに向けた勉強	①手書きでも、ワードどちらでもよい。図や絵を活用してもよい。 ②目次前の見開きページを参考にして勉強すること。	最初の授業で提出。	小テストは最初の授業で実施予定。
	古典B	「完全マスター古典文法」のP14～P31を読んだ上で、その範囲の確認問題を解いて提出。	必ず氏名を記入して提出すること。テキストに直接書き込むのが嫌な場合は、ノートやルーズリーフに書くかコピーを取ってそちらを提出。	最初の授業で提出。	
	現代文読解	「ニューエイジ現代文 必須2」の目次1～3(P4～9)まで解いてね	答えを見ずに解くこと(丸付けしなくてもよい)	最初の授業までに解いておくこと	
	漢字を学ぼう	テキスト「常用漢字の級別学習」の「5級 Lesson①」の1～8までの問題を解き、提出しなさい。P5～P7が該当箇所です。	テキストに書き込まないこと。B5の用紙を上手く使い、提出すること。(一般的なノートやルーズリーフのサイズの紙のことです)提出の際は、目立つ場所に記名をすること。	最初の授業で提出。	
地理歴史	世界史A	プリントのヨーロッパの国名・首都名を調べ、記入しなさい。	プリントがない生徒はClassroomにPDFファイルがあるので、それを見てルーズリーフで行ってください。	最初の授業で提出。	
	世界史B	①教科書P12～34までを読み、教科書の太字にマーカーで色を塗りなさい(色の指定はありません)。 ②資料集『グローバルワイド』の中にはさんである、「世界史図表白地図ワーク」をすべて解きなさい。	特にありません。	①最初の授業で確認をします。 ②最初の授業に提出をします。	
	日本史A	教科書のp.16～19を見て、Classroom「日本史A」に表示されるプリントの、各文章の[ ]にあてはまる語句を、それぞれ番号をふってノート等に答を書きましょう。		最初の授業で提出してもらいます。	
	日本史B	・3色の蛍光ペンを用意し、教科書のP26以降を読みながら、①いつ ②人名 ③太字の歴史用語 を色分けしなさい。	・いつ(618年、8世紀中ごろ、天武・持統天皇の時代、平安時代の初期等)を例えば黄色 ・人名(太字、細字を問わず)を例えばピンク ・太字(人名を除く)を例えば黄緑 *覚える必要はありません。	最初の授業でみんなの教科書を見ます	とにかく読む量を多くしてください。欄外の註や地図も読むこと。色塗りの例はClassroomを見てください。
	地理A	Classroom「地理A」に都道府県の白地図を提示します。地図帳を見て、ノート等に番号をふって答を書きましょう。(プリンタがある人は、白地図を印刷して、そこに答を記入してもかまいません)		最初の授業で提出してもらいます。	
	地理B	Classroom「地理B」に「世界のおもな国と国旗」プリントを提示します。地図帳を見て、ノート等に番号をふって答(国名と位置)を書きましょう。(プリンタがある人は、プリントを印刷して、そこに答を記入してもかまいません)		最初の授業で提出してもらいます。	
公民	現代社会	プリントの都道府県名・県庁所在地を調べ、記入しなさい。	プリントがない生徒はClassroomにPDFファイルがあるので、それを見てルーズリーフで行ってください。	最初の授業で提出。	
	倫理	教科書6～8ページを読み、「人間とは何か」自分の考えを述べること。	・「私が考える人間とは～～である」「そう考える理由は～～」「例えば～～」の3つの文章を使うこと。	・なにか紙に書いて、写真を撮って提出するか、携帯のメモ機能などをスクリーンショットに撮ってClassroomにて提出してください。	Classroomに教科書本文ものをせておきます。
	政治・経済	教科書のp.164を見て、Classroom「政治経済」に表示されるプリントの、各文章の[ ]にあてはまる語句を、それぞれ番号をふってノート等に答を書きましょう。		最初の授業で提出してもらいます。	

神奈川県立横浜旭陵高等学校 4月20日(月)からの在宅課題

※提出物には「科目」「講座(a,b,c・・・)」「担当の先生の名前」「期」「クラス」「ID番号」「氏名」を正確に、ていねいに書いておくこと。

数	数 学 I	ステップノートp6-p15 ステップノートに直接書き込み、途中式もしっかり書き、答え合わせまでしてください。	わからない場合は高校数学I p12-p27をよく読んでください。また、 https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/suugaku1/ (NHK高校講座)も参考にしてみてください。	最初の授業で提出。	
	数 学 II	数学I第3章で学習した「三角比」の内容をよく復習してください。	数学IIの最初の単元は三角比の内容の理解が必須となりますのでよく学習してください。また、授業の最初でテストを行います。		
	数 学 III	Classroomに出してあるプリントの問題を解いてください。	○例題を参考にしながら取り組んでください。 ○ノート(授業ノートも可)やルーズリーフ等の紙に問題を写して、解答してください。 ○授業再開すぐにテストを考えています。	○解いたものを写真に撮って提出 ○最初の授業で提出	数学IIIは6単位です。相当数の授業が出来ません。頑張ってください。
	数 学 A	教科書p112、113の間1・2、課題1・2を考えてノートに解いてください。	教科書をよく読んでから、考えましょう。式を求め、計算して求めますが、まず最初は全てのパターンをかいいて求めることから始めていきます。 ヒントは教科書p15～17あたりです。	最初の授業で答えを配付し答え合わせをします。ノートを提出できるようにはしておきましょう。	落ち着いて考えてみてください。
	数 学 B	教科書P.9～P.15の練習1～練習7をノートに解いてください。	「予習」の練習です。まだ習っていない学習内容を自ら教科書を読んで、取り組んでみる姿勢が大切です。教科書P.9～P.15の解説や例題を参考にしてください。	最初の授業で教科担当者に提出してください。	
	ステップアップ数学	「完全攻略 高校生の基礎数学トレーニング」P.10～P.25をワークに直接取り組み、丸付けまでしてください。	正答率よりも、しっかり考えたか?のほうが大切です。途中式は残しておくこと。	最初の授業で教科担当者に提出してください。	
	数 学 研 究	「数学研究」用のノートをつくり、「数学基本ワーク」P6～P9をノートに書き、答え合わせをしてください。	○途中の計算式も書いてください。 ○答え合わせは、赤のボールペンで正解のときは丸をつけ、間違っているときは途中式を書いて答えも直してください。	○最初の授業で提出してください。 ○ノートの表紙に、クラス、ID、氏名を記入してください。	
	身近な数学	Classroomに出してあるプリント(課題1～課題4)の問題を解いてください。	○例題を参考にしながら取り組んでください。 ○Classroomにある課題をプリントアウトするか、ノートやルーズリーフ等の紙に問題を写して、解答してください。	○書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして24日(金)までに提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。	答えだけでなく、途中式も書いてください。 このあと、準備ができ次第追加の課題をClassroomに配信します。指示もつけますので、よく読んで取り組んでください。
理 科	科 学 と 人 間 生 活	Classroomから講座のページを見てください。「課題(その2)」というファイル名の指示書がありますので、それに従って、レポートを作成してください。	「課題(その2)」指示書を参照	最初の授業で提出	
	物 理 基 礎	2020セミナー物理基礎+物理のP.3の基本問題1～7をノートまたはルーズリーフに書き、答え合わせをすること。	教科書P.5～7、セミナーP.2をよく読んでから、解くこと。わからない問題は、解答を確認すること。	最初の授業で、課題を行ったノート、ルーズリーフを回収します。	答えだけでなく、途中式や考え方の過程を書くこと。
	物 理	2019セミナー物理基礎+物理のP.44～47の基本問題84～100をノートまたはルーズリーフに書き、答え合わせをすること。	昨年度の物理基礎の教科書・授業プリントをよく読んでから、解くこと。わからない問題は、解答を確認すること。	最初の授業で、課題を行ったノート、ルーズリーフを回収します。	答えだけでなく、途中式や考え方の過程を書くこと。
	化 学 基 礎	①教科書の表紙を1枚めくると「元素の周期表」が掲載されています。1番のH(水素)から20番のCa(カルシウム)まで順番、元素記号(アルファベット)、名前を覚えてください。 ②教科書P.26～31を読み、太字の語句をマーカーやカラーペンでチェックすること。後日、Classroomに問題を配信します。	①インターネットで「周期表の覚え方」を検索するといろいろ紹介されています。参考にしてみてください。 ②問題の解答はルーズリーフ等を書いてください。	①最初の授業で、周期表の小テストをします。 ②最初の授業で答え合わせをし、提出してもらいます。	①周期表の小テストは、授業で毎回行います。成績に大きく影響します。頑張ってください。
	化 学	①教科書の表紙を1枚めくると「元素の周期表」が掲載されています。1番のH(水素)から20番のCa(カルシウム)まで順番、元素記号(アルファベット)、名前を覚えてください。 ②水溶液の濃度計算を行います。「化学基礎」の教科書P.96を読んでおきましょう。後日、Classroomに問題を配信します。	①インターネットで「周期表の覚え方」を検索するといろいろ紹介されています。参考にしてみてください。 ②問題の解答はルーズリーフ等を書いてください。	①最初の授業で、周期表の小テストをします。 ②最初の授業で答え合わせ、解説をした後、提出してもらいます。	①周期表の小テストは、授業で毎回行います。成績に大きく影響します。頑張ってください。
	生 物 基 礎	教科書P20～P21「学習のまとめ」の問題を解き、問題も含めてノート・ルーズリーフ等に書き、提出する(図も書くこと)。	生物の教科書を参考にしながら問題を解いてください。	最初の授業で課題を書いたノート・ルーズリーフ等を提出してもらいます。	
	生 物	課題の問題をノート・ルーズリーフ等に写し、空欄を埋めた形で提出する(図は書かなくてもよい)。	生物の教科書(p7～15, p50)や図説(p335, p281-282)を参考にしながら問題を解いてください。	最初の授業で課題を書いたノート・ルーズリーフ等を提出してもらいます。	Classroomから講座のページを見てください。すべて教科書、図説に掲載された内容です。頑張ってください。
	地 学 基 礎	Classroomに出してある課題に取り組みなさい。	家の窓から夜空を見てみましょう。	最初の授業でレポート用紙を提出してください。	
	生 物 研 究	自分の1番愛する生物についてレポートを書いて下さい。ノート・ルーズリーフ等に書いてください。1枚は書きましよう、あとは愛の数だけ書いてください。	愛する生物の分類・特徴・生態等、何でも構いませんので調べて書きましよう。その生き物への愛が伝わるように・・・	最初の授業で課題を書いたノート・ルーズリーフ等を提出してもらいます。	
	環 境 の 科 学	Classroomに出してある課題に取り組みなさい。	自分の身近に起きている環境問題を考えてみましょう。	最初の授業でレポート用紙を提出してください。	
	食 品 の 科 学	担任の先生から受け取ったプリント(ヒトの味覚について)に取り組んでください。	細かく記入する必要はありませんが、空欄はない状態にしておきましょう。	最初の授業で答え合わせをし、提出してもらいます。	提出物がそのまま成績につながる講座です。提出物を大切に。
	Z o o l o g y I	Classroomに出してある課題に取り組みなさい。	ズーラシアのホームページ(動物紹介)を見てから課題(Googleフォーム)に取り組ましよう。	4/24(金)までに提出。	
	Z o o l o g y II	Classroomに出してある課題に取り組みなさい。	ズーラシアのホームページ(動物紹介)を見てから課題(Googleフォーム)に取り組ましよう。	4/24(金)までに提出。	
保 健 体 育	体 育	以前に出した課題を行ってください。また、体力の維持・向上を各自できる範囲で行ってください。		1・3年次は最初の体育の授業 2年次は最初の保健の授業	
	2 年 次 保 健	『保健体育ノート』P.92～108を完成させてください。	教科書を参考に進めてください。	最初の保健の授業で提出してください。	保健体育ノートがない生徒は直接3職に問い合わせること。
	レクリエーションスポーツ	ゴルフのグリップとアドレスの方法とルールを各自学習しておいて下さい。	スムーズに授業ができるようにしておいてください。		
	フ イ ッ ト ネ ス	課題のノートを完成させる。	無理のない程度に。	最初の授業。	

神奈川県立横浜旭陵高等学校 4月20日（月）からの在宅課題

※提出物には「科目」「講座(a,b,c・・・)」「担当の先生の名前」「期」「クラス」「ID番号」「氏名」を正確に、ていねいに書いておくこと。

音楽	I	教科書に載っている以下の2曲のうち、好きなほうの曲を鑑賞し、感想をレポートにまとめ、提出してください。感想を書く際に、作詞・作曲者がどんな考えでその曲を作ったのかを想像し、自分はその曲のどんなところ（メロディ、リズム、歌詞、雰囲気など）が好きかをなるべく具体的に書きましょう。 P34・35「さとうきび畑」 P38「Yesterday」	レポート用紙の最初に、必ず曲のタイトルを書いてください。	・書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。 ・レポート用紙はClassroomに入っていますが、B5、もしくはA4の用紙であれば構いません。	鑑賞用の音源はClassroomの中に入れてあります。自分で調べて鑑賞する場合は、グループ名、作詞・作曲者名を間違えないようにしてください。
音楽	II	教科書に載っている以下の2曲のうち、好きなほうの曲を鑑賞し、感想をレポートにまとめ、提出してください。感想を書く際に、作詞・作曲者がどんな考えでその曲を作ったのかを想像し、自分はその曲のどんなところ（メロディ、リズム、歌詞、雰囲気など）が好きかをなるべく具体的に書きましょう。 P48「Moon River」 P82・83「Memory」	レポート用紙の最初に、必ず曲のタイトルを書いてください。	・書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。 ・レポート用紙はClassroomに入っていますが、B5、もしくはA4の用紙であれば構いません。	鑑賞用の音源はClassroomの中に入れてあります。自分で調べて鑑賞する場合は、グループ名、作詞・作曲者名を間違えないようにしてください。
音楽	III	教科書に載っている以下の2曲のうち、好きなほうの曲を鑑賞し、感想をレポートにまとめ、提出してください。感想を書く際に、作詞・作曲者がどんな考えでその曲を作ったのかを想像し、自分はその曲のどんなところ（メロディ、リズム、歌詞、雰囲気など）が好きかをなるべく具体的に書きましょう。 P4「結-ゆい-」 P136「ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ第5番 ヘ長調」	レポート用紙の最初に、必ず曲のタイトルを書いてください。	・書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。 ・レポート用紙はClassroomに入っていますが、B5、もしくはA4の用紙であれば構いません。	鑑賞用の音源はClassroomの中に入れてあります。自分で調べて鑑賞する場合は、グループ名、作詞・作曲者名を間違えないようにしてください。
美術	I	教科書の中から、自分の気に入った作品、分野を選び、レポートを書いてください。レポートの内容は、選んだ作品や分野が「どんな作品（分野）なのか」という基本的なことから書き出して、その作品（分野）に対して「自分はどういうところが気に入ったのか」、「自分ならどんな作品を作りたいのか」、あるいは、「どんなふうにして作ったのだろう」「作者はどんな考えや気持ちを作品にこめたのか」などと推理してみましょう。	○自分の気に入った作品のタイトルを「 」で最初に書き、掲載されている教科書のページ数を「P〇〇」と書いてください。 ○レポート用紙2/3以上は必ず書いてください。 ○作品が一つだけでは書きづらい場合は、三つぐらいまで書いてもよいです。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	Classroomから講座のページを見てください。レポート用の用紙がありますので、利用したい人は使ってください。
美術	II	教科書の中から、自分の気に入った作品、分野を選び、レポートを書いてください。レポートの内容は、選んだ作品や分野が「どんな作品（分野）なのか」という基本的なことから書き出して、その作品（分野）に対して「自分はどういうところが気に入ったのか」、「自分ならどんな作品を作りたいのか」、あるいは、「どんなふうにして作ったのだろう」「作者はどんな考えや気持ちを作品にこめたのか」などと推理してみましょう。	○自分の気に入った作品のタイトルを「 」で最初に書き、掲載されている教科書のページ数を「P〇〇」と書いてください。 ○レポート用紙2/3以上は必ず書いてください。 ○作品が一つだけでは書きづらい場合は、三つぐらいまで書いてもよいです。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	Classroomから講座のページを見てください。レポート用の用紙がありますので、利用したい人は使ってください。
美術	III	教科書の中から、自分の気に入った作品、分野を選び、レポートを書いてください。レポートの内容は、選んだ作品や分野が「どんな作品（分野）なのか」という基本的なことから書き出して、その作品（分野）に対して「自分はどういうところが気に入ったのか」、「自分ならどんな作品を作りたいのか」、あるいは、「どんなふうにして作ったのだろう」「作者はどんな考えや気持ちを作品にこめたのか」などと推理してみましょう。	○自分の気に入った作品のタイトルを「 」で最初に書き、掲載されている教科書のページ数を「P〇〇」と書いてください。 ○レポート用紙2/3以上は必ず書いてください。 ○作品が一つだけでは書きづらい場合は、三つぐらいまで書いてもよいです。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	Classroomから講座のページを見てください。レポート用の用紙がありますので、利用したい人は使ってください。
書道	I	課題①（提出なし） 次の指示のページを読みましょう。 書道Ⅰ教科書P0～P5、P8～25 わからない単語や漢字は辞書やインターネットなどを使用し、調べてみましょう。 課題②（提出あり） 次の3つの作品を比較し、気づいたこと、考えたことなど自分の意見をレポート用紙（無い場合は、ルーズリーフやいらなくなったノートから切り取り使用しても可）に書きましょう。 ●孔子廟堂碑 教科書P18～P19 ●九成宮醴泉銘 教科書P20～P21 ●雁塔聖教序 教科書P22～P23	レポート用紙の書き方 ●用紙を縦使い、横書き ●1行目・・・「孔子廟堂碑」、「九成宮醴泉銘」、「雁塔聖教序」の比較考察と書く ●2行目・・・科目、講座名を書く ●3行目・・・期、クラス、ID番号、氏名を書く ●4行目・・・印象や感想を書く ●はっきり見やすく、できるだけ美しく書く ●レポート用紙2/3以上は必ず書く ●自分の言葉で書く。抜き出しや写しは不可。	●最初の授業で提出 ●レポート用紙はA4ルーズリーフなどであればB5でも可 ●2枚以上の場合は左上をホチキス止め ●Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです	
書道	II	課題①（提出なし） 次の指示のページを読みましょう。 書道Ⅱ教科書P7～P15 わからない単語や漢字は辞書やインターネットなどを使用し、調べてみましょう。 課題②（提出あり） 次の4つの作品を比較し、気づいたこと、考えたことをレポート用紙（無い場合は、ルーズリーフやいらなくなったノートから切り取り使用しても可）に書きましょう。 ○泰山刻石 教科書P10～P11 ○石鼓文 教科書P12～P13 ○召尊 教科書P14 ○甲骨文 教科書P15	レポート用紙の書き方 ●用紙を縦使い、横書き ●1行目・・・「泰山刻石」、「石鼓文」、「召尊」、「甲骨文」の比較考察と書く ●2行目・・・科目、講座名を書く ●3行目・・・期、クラス、ID番号、氏名を書く ●4行目・・・印象や感想を書く ●はっきり見やすく、できるだけ美しく書く ●レポート用紙2/3以上は必ず書く ●自分の言葉で書く。抜き出しや写しは不可。	●最初の授業で提出 ●レポート用紙はA4ルーズリーフなどであればB5でも可 ●2枚以上の場合は左上をホチキス止め ●Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです	
書道	III	書体について 篆書・隷書・草書・行書・楷書の5書体の中から好きな書体を選び、書道について全く知らない人に向けて説明してください。	レポート用紙の書き方 ●用紙を縦使い、横書き ●1行目・・・「 」について「 」内には篆書・隷書・草書・行書・楷書の5書体の中から自分の選んだ書体を書く ●2行目・・・科目、講座名を書く ●3行目・・・期、クラス、ID番号、氏名を書く ●4行目・・・印象や感想を書く ●はっきり見やすく、できるだけ美しく書く ●レポート用紙2/3以上は必ず書く ●具体的に古典名を出したり、多少の専門用語を使用しても良い ●自分の言葉で書く。抜き出し、写しは不可。	●最初の授業で提出 ●レポート用紙はA4ルーズリーフなどであればB5でも可 ●2枚以上の場合は左上をホチキス止め ●Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです	
器楽		以下の観点をに入れて文章をまとめ、自分が好きな楽曲の紹介文を作成しましょう。 ・自分がその楽曲と出会った時のこと、その時の心情 ・自分なりの楽曲分析（リズムや和音、メロディなど） ・演奏の特徴 ・その楽曲のなりたちやエピソード ・自分の心に残った理由やみんなへのおすすめポイント、聴きどころ	・「紹介文」ですので、みんなの前でそのまま読み上げられる文章にしましょう。なるべく箇条書きでは書かないでください。 ・曲のタイトル、作詞・作曲者（またはグループ名）を必ず書きましょう。	・書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。 ・レポート用紙はClassroomに入っていますが、B5、もしくはA4の用紙であれば構いません。	Classroomの中に紹介文の例を入れておきます。参考にしてください。
素描		アルブレヒト・デューラー「メランコリアⅠ」、レンブラント「病人たちを癒すキリスト」、M.C.エッシャー「ペンローズの階段」、伊藤若冲「紫陽花双鶏図」、葛飾北斎「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」の中から自分の気に入った作品を選び、レポートを書いてください。作品の題材やテーマについて、あるいは立体表現や細部の描写、画面の構図や動きなど「素描」に関する様々な観点から書いてください。	○自分の気に入った作品のタイトルを「 」で最初に書きましょう。 ○レポート用紙2/3以上は必ず書いてください。 ○作品が一つだけでは書きづらい場合は、三つぐらいまで書いてもよいです。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	Classroomから講座のページを見ると、作品写真があります。わからない人は、インターネットで検索しましょう。レポート用の用紙もありますので、利用したい人は使ってください。
クラフトデザイン		①あなたが使ったり、見たり、聞いたりしたことがある手工芸品で興味があるものについてレポートを書いてください。それはどのようなものなのか、どうして興味を持ったのか、など詳しく書いてください。 ②クラフト・デザインについて、インターネットで調べてわかったことや感じたことを書きましょう。アーツ・アンド・クラフツ運動や民芸運動など調べると作品例もたくさん出てきます。	課題内容の①か②を選んで書きましょう。両方とも書いてもよいです。 ①自分の興味を持ったものは何か、それをタイトルとして「 」をつけて最初に書きましょう。②は「クラフト・デザイン」、または自分が興味を持って調べたことをタイトルとして、「 」をつけて最初に書きましょう。 ○レポート用紙2/3以上は必ず書いてください。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	Classroomから講座のページを見ると、レポート作成のヒントがありますので参考にしてください。レポート用の用紙もありますので、利用したい人は使ってください。
実用書		次の部首の漢字をレポート用紙（無い場合は、ルーズリーフやいらなくなったノートから切り取り使用しても可）に各5文字ずつ書きましょう。わからない場合は辞書やインターネットで調べてもよいです。 ①さんずい②きへん③ころもへん④しめすへん⑤さかなへん⑥しんにょう⑦うかんむり⑧なべぶた⑨もんがまえ⑩れっか	レポート用紙の書き方 ●用紙を縦使い、横書き ●1行目・・・科目、講座名を書く ●2行目・・・期、クラス、ID番号、氏名を書く ●3行目・・・3行分で1文字の大きさに書く さんずい ●4行目・・・きへん以降、行ごとに部首を変える ●はっきり見やすく、できるだけ美しく書く	●最初の授業で提出 ●レポート用紙はA4ルーズリーフなどであればB5でも可 ●2枚以上の場合は左上をホチキス止め ●Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです	

神奈川県立横浜旭陵高等学校 4月20日(月)からの在宅課題

※提出物には「科目」「講座(a,b,c・・・)」「担当の先生の名前」「期」「クラス」「ID番号」「氏名」を正確に、ていねいに書いておくこと。

外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	・コミュニケーション英語Ⅰの教科書【COMET English CommunicationⅠ】を使うこと。 ・対象レッスンで指示に従って①～③の課題を行うこと。 対象レッスン⇒Lesson 1 “Why do you study English?” (p. 18~19) Lesson 2 “Washoku” (p. 24~25) ①教科書を読んで、本文の単語を最低7個、教科書のWord list (p. 132)や辞書を使って日本語を調べてノートに書く。 ②教科書を読んで、本文の横にあるNew words, Points to check, Comprehension, What do you think? をノートに答えを書く。※問題文も含めてノートに書く。 ③教科書の本文を、ノートに書き写す。	・課題は問題と答えをすべてノートやルーズリーフに書くこと。(教科書に書き込まない) ・評価に関わる学習課題であるので、ていねいな文字で書くこと。	・コミュニケーション英語Ⅰの最初の授業で提出。 ・表紙を作り、科目名(コミュニケーション英語Ⅰ)、講座クラス(基本aなど)、担当の先生の名前、○期、クラス、ID番号、氏名を書く。 ・表紙の下にLesson 1, Lesson 2の順で提出用紙を重ね、 <u>左上</u> をホチキス止めして提出。	Classroomから講座のページを見ると、レポート用紙があるので、利用したい人は使ってください。
	コミュニケーション英語Ⅱ	<パートごとに英単語の意味調べ> 教科書【Viva!ⅡEnglish Communication】レッスン1のパート1の本文を見て、意味が分からない単語をすべて抜き出し、意味を調べて書く。⇒英単語(日本語の意味) <パートごとの本文の日本語訳> パート1の単語の意味調べの後に、パート1の本文を写し、1文ごとに日本語訳を英文の下に書く。 <パートごとのQ&A> パート1のQuestions? (7ページ)の質問文を写し、( )に適語(→本文中にある語)を入れ、答えの英文も移す。 ※パート1が終わったら、パート2、パート3も単語意味調べ<本文和訳><Q&A>の順でレポート用紙に書く。	・英単語の意味は、教科書139ページから151ページのWord Listで調べられます。 ・日本語訳は、どの英文の意味かが分かるように、必ず英文の下に書いてください。 ※日本語訳の空欄不可。単語の意味を参考に必ず自分で訳して書いてみる!! ・記入する用紙は、A4版のレポート用紙かルーズリーフ。	・コミュニケーション英語Ⅱの最初の授業で提出。 ・表紙を作り、科目名(コミュニケーション英語Ⅱ)、講座クラス(基本aなど)、担当の先生の名前、○期、クラス、ID番号、氏名を書く。 ・表紙の下にパート1、パート2、パート3の順で提出用紙を重ね、 <u>左上</u> をホチキス止めして提出。	
	コミュニケーション英語Ⅲ	教科書Lesson 1, 2, 3の本文中で知らない単語を抜き出し、意味を調べ、その英単語を10回ずつ練習する。余裕がある生徒は本文を写し、意味を書きなさい。	教科書の新出単語だけでなく、自分の知らない単語を全て抜き出すこと。	○最初の授業で提出してください。 ○A4サイズのレポート用紙です。 ※2枚以上の場合はホチキス止め ※Classroomに用紙がありますが、普通のレポート用紙でオーケーです。	
	英語表現Ⅰ	Work bookのLesson 1～3までを解いて答え合わせまで行う。	教科書をよく読んで取り組んでください。	○最初の授業で提出してください。	
	英語表現Ⅱ	教科書【VividⅡEnglish Expression】の8ページのレッスン1のStudy Point 1の内容をA4版レポート用紙に丸写しする。Check 1の問題に解答(⇒適語選択)し、英文を写し、下に日本語訳も書く。Study Point 2も同様に丸写しし、Check 2の問題に解答し(⇒( )内に適語を入れる)、英文を写し、下に日本語訳を書く。 9ページのEXERCISESのStep 1の問題に解答(⇒( )内に適語を入れる)して英文を写し、日本語訳も写す。Step 2は正しく並べかえた英文を写し、日本語訳も写す。 ※最後にレッスン1で用いられている、現在形、過去形、進行形、未来表現を用いて英語で「自己紹介文(10文程度)」を書く。	・記入する用紙は、A4版のレポート用紙かルーズリーフを使用しましょう。 ・英語の自己紹介文の内容は「名前」、「家族、友人の紹介」、「部活、アルバイトについて」、「今年度の豊富」、「卒業後の目標」など任せます。スマホで翻訳ソフトを利用しながらでもかまいませんので頑張ってください。 英語表現Ⅱの最初の授業は英語での自己紹介を披露してもらうことから始まります。暗記までする必要はありませんが、英文はしっかり書いておきましょう。	・レポートの提出は最初の授業。 ・提出の際は表紙(⇒英語表現Ⅱa、担当 深津、17期、○組、ID番号、氏名を書く。)をつけ、用紙は重ねて左上をホチキス止めする。	
発展英語	教科書Learners' English Grammar P8, 10, 12, 13の説明内容をA4版レポート用紙に丸写しする。P9, 11, 12, 13の問題を解答する。解答だけでなく問題文も書くようにしてください。	記入する用紙はA4版レポート用紙またはルーズリーフを使用する。	レポート提出は最初の授業とする。		
家庭	家庭基礎	Classroom「家庭基礎」に課題のPDFを提示します。記入例を参考にA4判レポート用紙に記入してください。	記入する用紙は、A4判のレポート用紙かルーズリーフを使用してください。無回答のところが無いようにしっかりと考えて書きましょう。	最初の授業で提出してください。	
	家庭総合(1年)	Classroom「家庭総合1年次」に課題のPDFを提示します。記入例を参考にA4判レポート用紙に記入してください。	記入する用紙は、A4判のレポート用紙かルーズリーフを使用してください。無回答のところが無いようにしっかりと考えて書きましょう。	最初の授業で提出してください。	
	家庭総合(2年)	Classroom「家庭総合2年次」に課題のPDFを提示します。記入例を参考にA4判レポート用紙に記入してください。	記入する用紙は、A4判のレポート用紙かルーズリーフを使用してください。無回答のところが無いようにしっかりと考えて書きましょう。	最初の授業で提出してください。	
	子どもの発達と保育	○保育実習では、自分で作った名札をつけ子どもたちと触れ合います。その際、使用する名札の下書きをしてください(色鉛筆等で色をつける)。 ○また、下書きの下に「どうしてそのような作品にしたか」自分で考えたことを書いてください。	○縦・横12cm×12cmの枠が実物大の大きさです。ルーズリーフ等に枠を書き、その中に自分で考えたデザインを描いてください。 ○インターネットなどで「保育実習 名札」と調べると作品が出るので参考にしてください。	○最初の授業で提出してください。	○名札はフェルトで作成し、ボンドや糸でくっつけます。 ○縦2cm×横5cmの名札プレートをくっつけるので、くっつける所も考えて描くこと。
	服飾手芸	○服飾手芸では、裁縫だけでなくカラーの勉強もします。自分の色のイメージや連想するものを考えてみましょう。 ○実習で一つ目に制作する作品のデザインを考えましょう。	○できればClassroomにある課題をプリントアウトして取り組んでほしいですが、できなければルーズリーフ等の紙に質問や表を写して取り組んでください。	○最初の授業で提出してください。	課題のページに、課題の詳細が添付されているので、必ず確認してから取り組んでください。
	フードデザイン	○包丁の扱い方と切り方を練習する。【課題は3つあります!】 また、それを用いて料理を作る。	○教科書のP.144を参考に3つの切り方を練習してください。1つ目の切り方は、全員同じ課題です。2つ目以降の切り方は、自分の好きな切り方を選択して取り組んでもらいます。	○各課題ごとに写真を2枚ずつClassroomに提出してください。 課題は3つなので、合計で写真は6枚を提出することになります。	課題のページに、資料と課題の詳細が添付されているので、必ず確認してから取り組んでください。
情報	社会と情報	○教科書「最新 社会と情報」のP6～P7をよく読んで上で、Classroomで配付された課題の空欄にあてはまる語句や文章をノートまたはルーズリーフに記入して、写真に撮って提出する。 ○自宅にノートパソコン・デスクトップパソコンがある生徒は、ミカタイプというタイピングソフト(無料)をパソコンにインストールして、タイピングの練習を毎日10分程度練習してみましょう。	○ノート等の一番最初にクラス・ID番号・氏名を記入してから取り組んでください。 ○自宅にパソコンがない生徒は、classroomの指示を見ること。	○まず、Classroomの講座に写真を撮って提出(アップロード)する(4/24(金)までに提出)。次に、最初の授業の時に、記入したノート等を持ってきて提出する。 ○タイピングについての課題についても指示に従ってください。	○ミカタイプのインストールの仕方、使い方がわからない生徒は、4階職員室まで連絡してください。
	情報の科学	Classroomに「SNSでやってはいけないNGマナー7つ」の文章を入れますので、それぞれについて5行以上の感想文を書きなさい。 ※現在、教科書が不足で届いていない人がいます。届き次第、教科書を使用した課題を追加で配信します。	○ノートやルーズリーフ等の紙に、最初にクラス・ID・氏名を記入してから、感想を記入してください。	○書いた用紙を写真に撮ってClassroomにアップロードして24日(金)までに提出してください。そして用紙は保管しておき、最初の授業で提出してください。	このあと、準備ができ次第追加の課題をClassroomに配信します。指示もつきますので、よく読んで取り組んでください。
	アルゴリズムとプログラム	課題検討中です。今後Classroomにアップ予定です。	○Classroomをよく見ておくこと	未定	
	パソコン活用講座	○自宅にノートパソコン・デスクトップパソコンがある生徒は、ミカタイプというタイピングソフトでタイピングの練習を毎日15分程度練習する。	○Classroomをよく見ておくこと		○操作方法が分からないときは、2職か4職まで連絡をしてください。